

報道関係各位

試験導入から本格展開へ！京都生協の新たなリサイクルチャレンジ
透明容器・透明ふたのリサイクル回収を
コープ醍醐石田で開始します

京都生活協同組合（以下、京都生協）は、循環型社会の実現を目指し、2025 年 10 月 21 日（火）より「コープ醍醐石田」にて透明容器・透明ふたのリサイクル回収をはじめます。回収品は、店舗の総菜や水産売場で使用されるリサイクル製品『エコトレ』として再生されます。

この取り組みは、2024 年度 2 店舗で試験導入した後、2025 年 3 月より店舗の拡大に取り組んでいます。組合員からの支持と、適正な運営協力のおかげもあり、リサイクル回収率は増加傾向に。

つきましては、何卒メディアでもお知らせいただきたく、ご案内申し上げます。

■実績経過

期間	導入店舗	回収量 /年間	回収量 /月間平均	月間平均回収量 /1 店舗あたり
24 年 6 月 ～25 年 3 月	コープながおか コープ山科新十条	8 2 3 k g	8 2 k g	約 4 0 k g
25 年 4 月 ～9 月	上記 2 店舗 + コープにしがも コープさかの	1 4 3 0 k g	2 3 8 k g	約 5 0 k g

■リサイクルの適合率※

試験導入期間 24 年 6 月～10 月の結果 適合率は約 78%

（総回収量 762.4 kg/リサイクル適合 593.2 kg）

※リサイクルの適合率とは

回収品のうち「再資源化に回せる正しい分別品」が占める割合を示す指標。

値が高いほど異物混入が少なく、リサイクル工程に適したごみが集まっていることを意味します。

コープ醍醐石田での 透明容器・ふたりサイクルの詳細

■回収開始日

2025 年 10 月 21 日（火）～

■回収品目について

回収できるもの

透明容器の本体・透明ふた、
お刺身、お寿司、お弁当、総菜容器の透明ふた



回収できないもの



当店のリサイクルコーナーで回収できないものは、お持ち帰りいただき、
市町村の回収ルールに沿ってお出してください。

■回収方法

1. 容器を洗淨し、テープやラップを取り除く。
2. 十分に乾燥させる。
3. 店舗内リサイクルコーナーの専用回収ボックスに入れる。



■透明容器・ふたリサイクル実施店舗

コープ醍醐石田

コープながおか、コープ山科新十条（2024 年度）

コープにしがも、コープさかの（2025 年 3 月）

※卵パックなどその他リサイクルは全店舗で対応中。

「透明容器・ふた」に関するリサイクルは、上記店舗のみ実施。

【ご取材、新聞掲載に関するお問い合わせ窓口】

京都生活協同組合

サステナビリティ推進部 広報

TEL : 075-672-6304 WEB : <https://www.kyoto.coop/>

本部住所 〒601-8382 京都市南区吉祥院石原上川原町 1-2

組合員数 57 万人（2024 年 3 月現在）

総事業高 842 億円（2024 年度実績）

店舗数 18 店舗

支部数 10 支部